

お知らせ



国土交通省
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

平成26年 7月10日

夏休み前に 「水辺利用施設の安全利用点検」を実施します

記者発表資料

○河川は、水辺空間としての親水・レクリエーション機能を持ち、誰もが自由に利用できる場となっています。このため、河川の利用者が多くなると予想される夏休みを前に、安心して利用していただくという観点から、佐波川の親水施設について「安全利用点検*」を実施します。

※安全利用点検とは、河川に整備した水辺の楽校等の通路、階段、高水敷や低水護岸等の陸上部（水際を含む）を対象として転落や落下、陥没や損傷部等へのはまり込み等の利用者に危険を生じさせる箇所がないかを重点的に点検するものです。

○この「安全利用点検」は、国土交通省職員、*1防災エキスパート、佐波川で活動している河川愛護団体（「水の自遊人 しんすいせんたい アカザ隊」、「サバリバストーリー」、「佐波川に学ぶ会」、「小野水辺の楽校 空間利用を考える会」）、防府市職員、防府市・山口市の消防・警察署職員の25名程度で実施します。

・実施日時：平成26年7月14日（月）9：30～

※小雨決行（雨天順延：中止の場合は8:30までに連絡いたします。）

・実施場所：別紙のとおり

*報道関係者の方につきましては、以下のとおりお集まりいただければ、ご対応させていただきます。

7月14日（月）9：30 国土交通省佐波川出張所

<資料提供先>

山口県政記者クラブ 山口県政記者会 県政滝町クラブ
防府市記者クラブ 防府市政クラブ

問い合わせ先

国土交通省 山口河川国道事務所

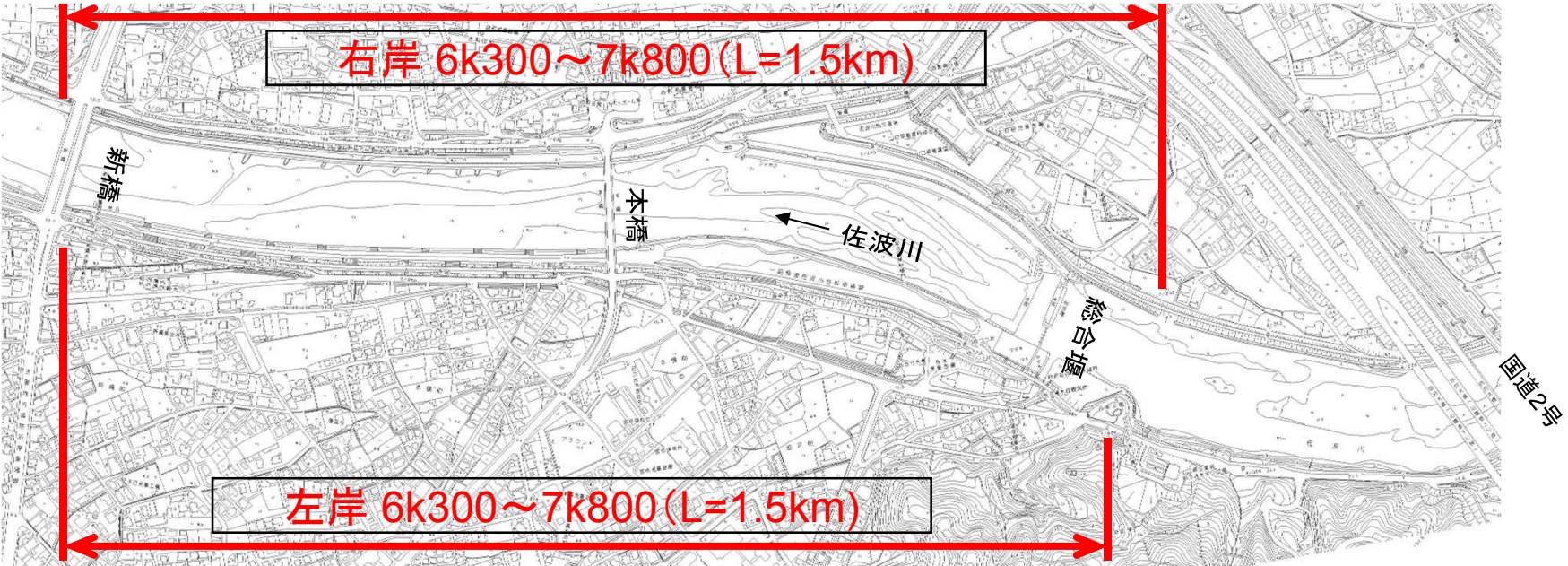
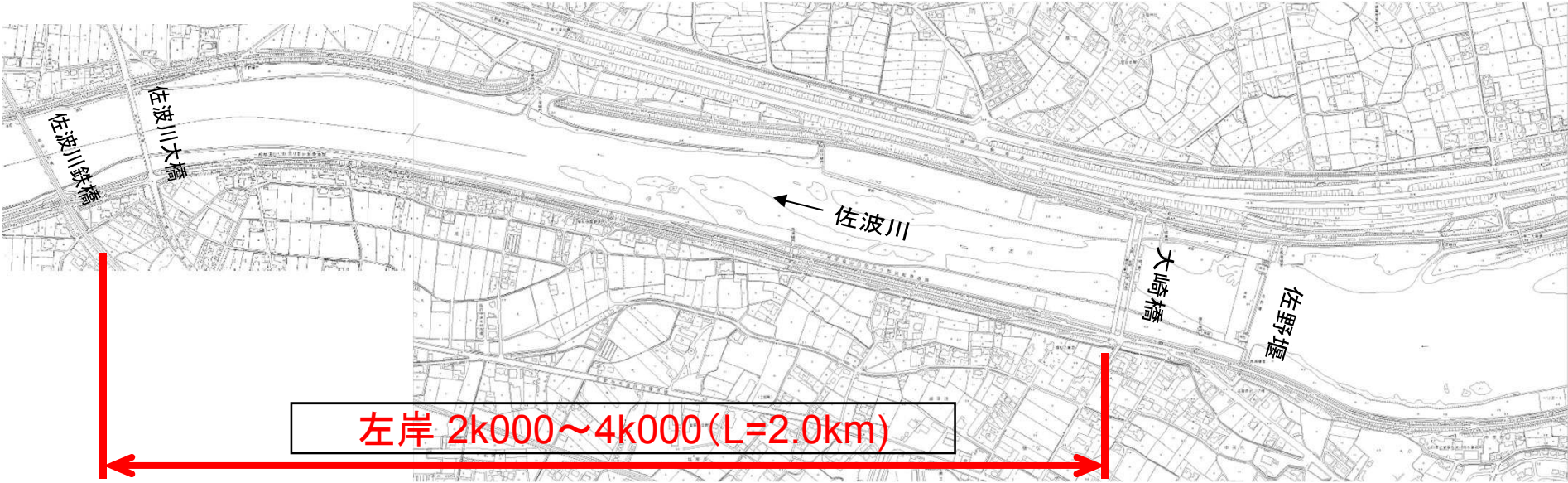
副所長（河川） 友沢 晋一（内線202）TEL 0835-22-1785

河川管理課長（担当） 阪木 浩二（内線409）TEL 0835-22-1890

※1防災エキスパートとは

阪神・淡路大震災を契機に、災害時におけるボランティアの果たす役割の重要性が認識され、平成8年1月に公共土木施設等の被害情報の迅速な収集等をボランティアとして行う「防災エキスパート制度」が発足されました。これまでに地方整備局・北海道開発局、沖縄総合事務局において約5,500名が登録されており、地方公共団体においても制度が発足しています。

安全利用点検箇所(1/2)



安全利用点検箇所(2/2)

